



島根県立美術館

令和 6 年 3 月 13 日（水）

島根県立美術館 電話：0852-55-4700

【取材・撮影についての問い合わせ】

山根・島田・三浦（広報）

茶の湯と琳派の名品が一堂に！中四国初開催 「畠山記念館名品展－松平不昧ゆかりの逸品と琳派－」

島根県立美術館では、企画展「畠山記念館名品展－松平不昧ゆかりの逸品と琳派－」を下記のとおり開催いたします。

東京港区・白金台にある畠山記念館は、昭和 39 年（1964）、株式会社荏原製作所の創業者である畠山一清（いっせい）（1881～1971）によって設立されました。事業のかたわら即翁（そくおう）と号して能楽と茶の湯を嗜む数寄者でもあった畠山一清は、長年にわたり美術品の蒐集に努めました。そのコレクションは、茶道具を中心とする、日本、中国、朝鮮の古美術品で、国宝 6 件、重要文化財 33 件を含む約 1300 件にも及びます。

即翁の愛蔵印に刻まれている「與衆愛玩（よしゅうあいがん）」の言葉には、「自らの蒐集品を独占するのではなく、多くの人と共に楽しもう」という数寄者即翁の想いが込められています。本展は、施設改築工事のため休館している畠山記念館の「與衆愛玩」の想いを分かち合うために中四国の地で初めて開催される展覧会です。畠山記念館の所蔵品の中から茶の湯と琳派の名品に加え、松江藩七代藩主松平治郷（はるさと）（号・不昧）ゆかりの品を紹介します。即翁の審美眼と美意識に触れ、彼が愛した茶の湯をはじめとした日本文化を末永く伝えていきたいという思いを共有する機会となれば幸いです。

記

展覧会名：「畠山記念館名品展－松平不昧ゆかりの逸品と琳派－」

会 期：令和 6 年 4 月 19 日（金）～6 月 10 日（月）

〔前期〕4 月 19 日（金）～5 月 13 日（月）

〔後期〕5 月 15 日（水）～6 月 10 日（月）

開館時間：10：00～日没後 30 分（展示室への入場は日没時刻まで）

休 館 日：毎週火曜日（ただし 4 月 30 日は開館）

会 場：島根県立美術館 企画展示室（松江市袖師町 1-5）

主 催：島根県立美術館 公益財団法人荏原畠山記念文化財団 畠山記念館 日本経済新聞社
TSK さんいん中央テレビ 山陰中央新報社 SPS しまねグループ

学術協力：京都国立博物館

特別後援：島根県茶道連盟 松江菓子協会 山陰茶商組合



重要文化財《唐物肩衝茶入 銘 油屋》
中国・南宋～元時代 畠山記念館蔵

観覧料：オンライン・ローソンチケットは3月19日より販売開始

●前売券 オンラインチケット／ローソンチケット（Lコード：61824）

企画展＋コレクション展セット

一般：1,100円 大学生：800円 小中高生：400円

●当日券 ※（ ）内は団体料金

企画展＋コレクション展セット

一般：1,450円（1,160円） 大学生：1,100円（880円） 小中高生：500円（400円）

企画展のみ

一般：1,300円（1,040円） 大学生：1,000円（800円） 小中高生：500円（400円）

※（ ）内は20名様以上の団体料金 ※小・中・高生の学校教育活動での観覧は無料

※身体障害者手帳（障害者手帳アプリ：ミライロID）、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方、及びその付添の方は無料



酒井抱一《四季花木図屏風》江戸時代【前期展示】 畠山記念館蔵

1. 展示構成

1章 蒐集の始まり

即翁は石川県金沢市に生まれ、大学卒業後は技術者として経験を積んだ後、荏原製作所^{えはら}を設立し、実業界で活躍します。事業を営むかたわら、数寄者としても活躍しました。即翁の生涯にわたる蒐集は、大正4（1915）年に購入した故郷ゆかりのやきもの、古九谷の大鉢から始まります。初期の蒐集品と金沢ゆかりの作品をご紹介します。



《古九谷青手菊青海波文大平鉢》江戸時代 畠山記念館蔵

2章 名品との出会い

即翁は数寄者として茶の湯を実践し、名品茶道具の蒐集に熱意を傾けました。誰もが認める名品を集める一方で、即翁自身の審美眼に従い、個性的な作品も蒐集しています。

また、即翁は実業家であり数寄者でもあった益田鈍翁^{ますだどんおう}から強い影響を受けました。二人の関係をより深めるきっかけとなったのが《柿の蒂茶碗 銘 毘沙門堂》^{へた びしゃもんどう}（重要文化財）です。毘沙門堂披露の茶会での道具組の一部を再現しご紹介しします。



重要文化財《柿の蒂茶碗 銘 毘沙門堂》

朝鮮半島・朝鮮時代 畠山記念館蔵

3章 不味ゆかりの茶道具「雲州蔵帳」^{うんしゅうくらちょう}

大名茶人として知られる松江藩主松平不味^{ふまい}の存在は近代数寄者に大きな影響を与えましたが、即翁にとっても同様でした。即翁は不味への敬慕から、不味ゆかりの茶道具を数多く蒐集しています。かつて秀吉が所持し、のちに手にした不味が天下の宝物として格別の扱いをした《唐物肩衝茶入 銘 油屋》（重要文化財）はその代表と言えます。

4章 琳派蒐集と好みの道具

畠山記念館には優れた琳派作品が数多く所蔵されており、同館のコレクションを特徴づける要素の一つとなっています。また、即翁は好みの茶道具の制作依頼を通じて職人を支援し技を磨かせています。これらの根底には、同じく琳派蒐集をし、好み道具の制作を行った先達の数寄者への思慕があったと思われます。



重要文化財 尾形光琳《躑躅図》江戸時代
【前期展示】 畠山記念館蔵

5章 與衆愛玩の想い 海外への視点

「與衆愛玩^{よしゅうあいがん}」とは、即翁所蔵の茶道具の愛蔵印「即翁與衆愛玩^{そくおうよしゅうあいがん}」を典拠とし、「自らの蒐集品を独占するのではなく、多くの人と楽しもう」という精神を表しています。即翁はこの言葉を実践するために畠山記念館を設立しました。美術館設立に向け即翁は茶道具以外の中国鑑賞陶磁などを購入し、コレクションを充実させています。



重要文化財《青花龍濤文天球瓶》
中国・明時代 畠山記念館蔵

本展主要作品

国宝 藤原佐理《離洛帖》平安時代【後期展示】、重要文化財 《伊賀花入 銘 からたち》桃山時代、重要文化財《唐物肩衝茶入 銘 油屋》中国・南宋～元時代など、国宝1件（後期のみ）、重要文化財7件（通期6件、前期のみ1件）、重要美術品1件（後期のみ）を含む約70件。

2. 関連イベント

1) オープニングセレモニー 【要事前申込】

日 時：4月19日（金）9：40～

2) オープニングギャラリートーク 【要企画展観覧料】

日 時：4月19日（金）10：00頃～（約45分）

講 師：水田 至摩子^{すいた しまこ}（畠山記念館 学芸課長）

会 場：企画展示室

3) 記念講演会 【聴講無料】

①日 時：5月12日（日）14：00～（約90分）

講 師：水田 至摩子（畠山記念館 学芸課長）

演 題：畠山即翁と「與衆愛玩」の想い

②日 時：5月26日（日）14：00～（約90分）

講 師：降矢 哲男

（京都国立博物館 調査・国際連携室長）

演 題：近代数寄者が憧れた松平不昧菟集の茶道具

会 場：いずれもホール

（190席当日先着順／30分前開場）



国宝 藤原佐理《離洛帖》 平安時代【後期展示】
畠山記念館蔵

4) ギャラリートーク 【要企画展観覧料】

日 時：5月15日（水）14：00～（約60分）

講 師：水田 至摩子（畠山記念館 学芸課長）

5) スライドトーク（担当学芸員による展示解説）【聴講無料】

日 時：4月27日（土）、6月1日（土）14：00～（約60分）

講 師：山本 麻代（当館主任学芸員）

会 場：ホール（190席当日先着順／30分前開場）

6) 家族で参加 謎解きギャラリートーク 【要企画展観覧料】

ヒントは作品にあり！みんなで謎解きに挑戦しよう

日 時：4月28日（日）、4月29日（月・祝）5月5日（日・祝）、5月6日（月・振休）、
5月11日（土） 各日10：30～（約45分）

講 師：山本 麻代（当館主任学芸員）

対 象：小中学生とその家族

会 場：企画展示室

※児童福祉週間中は小中学生の観覧無料

7) 絵本とおでかけ企画展示室 【要企画展観覧料】

絵本のお話を聞いて作品を見にいこう

日 時：4月21日（日）・5月19日（日） 各日10：30～（約60分）

担 当：山本 麻代（当館主任学芸員） 他

対 象：小学生とその家族（当日先着約20名様）

会 場：キッズライブラリー、企画展示室

集 合：キッズライブラリー（先着20名程度）

※両日「しまね家庭の日」家族で来館した高校生以下観覧料無料

8) 美術館キネマ 【鑑賞無料】

エッセイストの森下典子が約 25 年にわたり通った茶道教室での日々をつづった人気エッセイ「日日是好日『お茶』が教えてくれた 15 のしあわせ」を映画化した作品を上映。

タイトル：『日日是好日』

出 演：黒木 華、樹木 希林、多部 未華子

日 時：5 月 18 日(土) ①10：30～②14：00～

会 場：ホール（190 席当日先着順／30 分前開場）



©2018「日日是好日」製作委員会

9) お茶席 【当日先着順・有料】

日 時：4 月 19 日（金）、20 日（土）10：30～

会 場：島根県立美術館カフェスペース

料 金：一服 800 円(和菓子付)

備 考：各日先着 100 名様（和菓子がなくなり次第終了）

協 力：松江菓子協会



※画像はイメージです。

10) 子ども和菓子作り教室 【事前申込・有料】

季節のお花をイメージした和菓子をつくります。

日 時：5 月 3 日（金・祝）①10：30～②13:00～③14：30～④16：00～

5 月 4 日（土・祝）⑤10：30～⑥13:00～⑦14：30～⑧16：00～

対 象：子ども(小学3年生以上)と保護者、二人一組

定 員：各回 6 組 12 名様

会 場：アートスタジオ

料 金：1,000 円/一組

協 力：松江菓子協会

※作った和菓子は、お持ち帰りいただきます。

申込方法：島根県立美術館ホームページよりお申し込みください。

<https://www.shimane-art-museum.jp/event/>



※画像はイメージです。

11) 松江城・松江歴史館・島根県立美術館スタンプラリー 【要企画展観覧料】

松江市内にある不昧ゆかりの施設を巡り、スタンプを集めてプレゼントをもらおう。

スタンプラリー期間：4 月 19 日(金) ～6 月 10 日(月)

プレゼント引換期間・場所：4 月 19 日(金) ～6 月 17 日(月)

島根県立美術館（休館日は中央管理室にて引換え）

プレゼント：オリジナルグッズ

松江城では興雲閣にて、松江歴史館では総合受付にて、当館では畠山記念館名品展観覧でスタンプを押印できます。

3. その他

1) ミュージアムショップ

□図 録：A 4 サイズ 掲載件数 93 件（島根会場出品数 65 件） ￥1,800(税込)

□グッズ：ポストカード・クリアファイルなど

2) 湖畔のレストラン「RACINE」 【事前予約制】

□松江アフタヌーンティーセット

お茶どころ松江のお抹茶などを楽しんでいただけるアフタヌーン
ティーセットをご用意いたします。

期 間：4月19日(金)～6月10日(月)

提供時間：11：00～（予定）

料 金：4,000 円(税込) ドリンク付

※画像はイメージです。



※別途、民間の配信サービスを利用し、情報発信する予定です。

以上